

武若 宏明 様

基山町長 小森 純一

基山町まちづくり提案回答書

先に提案のあったまちづくり提案については、下記のとおり決定しましたので、基山町まちづくり基本条例施行規則第11条第3項の規定に基づき通知します。

記

1 提案の取扱い

事件等の際、非常ベルは周りに知らせる目的のものであるため、誰かに気が付いてもらえるまで吹鳴することで本来の目的を遂行できると考えています。利用者に分かりやすく押しやすい場所にベルを設置するため、誤作動を起こすことも当然にあります。その場合に備え、止め方の表示及び困った場合の連絡先（24時間対応可能）を利用者の目に留まりやすい場所に貼付しました。また、平成25年度に基山町が改修する都市公園内トイレ（中央公園・若宮児童公園）個室（男子トイレを除く）及びみんなのトイレ（バリアフリー型トイレ）については、防犯等の目的のため非常ベルの設置を予定しています。

2 取扱いの理由

比較的用户の多い都市公園内トイレに非常ベルを設置する主な目的について、①個室で異常事態が発生した場合に備えること②犯罪企図者に対して、「だれかに管理されている場所」（犯行を目撃されるかも知れない場所）という印象を与えることによる犯罪抑止効果の2点があります。防犯意識が高まる昨今、不特定多数が利用し個室となる箇所については、非常ベル（防犯ベルとも言います）の設置が全国的になされるようになりました。そのため、利用者数の多い公園である基山総合公園内トイレには非常ベルが設置されております。

3 その他

提案書にある質問事項について。

「機器の年次点検は誰が行っているのか」について、担当職員が不定期のトイレ電球取替時に、非常ベル機器吹鳴の点検を行っています。

「女子トイレだけの設置か」「男子トイレにも必要」について、現時点では痴漢等予防の防犯が主な目的であるため、男子トイレへの設置は考えておりません。

「機器の設置費用」について、業者に見積もりを取ったところ、今回ベルが作動した中トイレ（B棟）の男子個室トイレ設置費用は電気ケーブル配線工事費も含め98,280円（税込）です。参考までに北トイレは、46,410円（税込）、南トイレは27,300円（税込）で、金額の違いはケーブル延長や機材数量によるものです。

「基山町の公園等トイレに何箇所、何個設置されているか」について、基山庁舎（4個）、保健センター（1個）、総合公園（15個）、町営球場（8個）、町民会館（2個）、基山町総合体育館（2個）、基山小学校（5個）、若基小学校（1個）、老人憩いの家（3個）です。

「非常ベル設置の目的」、「誤作動時の対応」、「警報が長く続く事の近所迷惑」については、提案の取扱いと取扱いの理由のとおりとさせていただきます。